

ICTニュース 7月

担当：病棟

皆様こんにちは。

今日は、病棟 ICT の活動の一部を御紹介いたします。



病棟には、ICT メンバーが4名+ICT 長である科長の5名で日々活動しております。

毎日の発熱・下痢などの感染兆候のある方の把握や、傷口の観察・カテーテルが長い間入っていないかなどのチェックをスタッフと連携をとりながら行っております。

なかなか5名が毎日顔を合わせられないため、スタッフにも協力をお願いしながら、特に感染を起こす危険がある状態の患者様を月ごとにリスト化するようになりました。

その事で、患者様の把握が明確になり、ICT 会議での有意義な情報交換ができるようになりました。

毎週行っているラウンドでは、メンバーが同じようにラウンドできるようにラウンド当番表を作成し、わかりやすい所に貼っています。当番はいろいろな人の目が入ったほうが良いと考え、毎月担当を変えて分担し、当番表の裏には、ラウンドのしかたを明記しています。今までは、ラウンドを行ってはいったものの、スタッフへのフィードバックが行えておらず、課題となっていました。

今年度から、できていない所をどういう風にしたらよいか、こんなところはとても良くできているなどのフィードバックニュースを作成し、病棟内でスタッフが目にしやすいところに掲示するようにしました。

まだ始めたばかりなので、効果はわかりませんが、フィードバックが少しずつ行えることは、ただの自己満足のラウンドから抜け出す第一歩が踏み出せたのではないかと自負しております。

ICT メンバー一同、患者様が入院生活を安全に、感染を起こすことなく、もし感染を起こしてしまったとしても、早期に回復できるよう一丸となってケアに努めて参ります。

これからも、患者様や御家族の安全な環境保持と併せて、スタッフにも安全で働きやすい環境保持を心がけ、日々活動していきたいと思っております。

これからも、暑い日々が続き、食中毒警報が発令されることも多々あると思われま

す。病院では持ち込み食などの制限をさせていただいております(医師の指示により許可が出ている方を除く)。季節柄・地域流行性の感染症など、情報を得ながらポスター等でお知らせさせていただくことがあります。

患者様のために、今後ともご協力をよろしくお願い致します。